



Luci RIMiT flex THOF

ルーチ・リミット フレックス トフ

取扱説明書

株式会社 **Luci**

〒107-0052 東京都港区赤坂4-13-13 赤坂ビル4F

TEL：03-6327-7409 FAX：03-6327-7410

URL：http://www.luci.co.jp

⚠ 安全にお使いいただくために

ご使用になる方やほかの方々への危害や損害を防ぐために、必ず守っていただきたいことを説明しています。
以下の注意事項に反する使い方をすると、破損・感電・発煙・発火の原因になります。



本灯具の施工・点検には、電気工事の資格が必要です。
必ず工事店・取扱店に依頼してください。

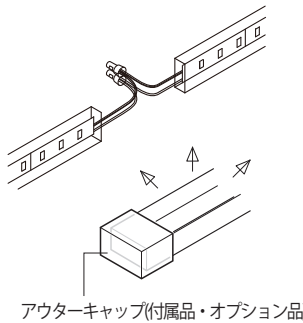
DC24Vの電源でご使用ください。
ほかの電源には絶対に接続しないでください。
供給される電源は必ず適切な容量の漏電ブレーカーを使用してください。
容量が適切でないと異常が有った場合、ブレーカーが動作せず火災の危険があります。



施工・点検時には必ず主電源を切ってください。
本灯具に通電したまま、本灯具に結線したり、本灯具を切断したりしないでください。



本灯具を専用電源に接続する際には、専用電源の極性(＋・－)と本灯具のリード線の(＋・－)を合わせてください。逆電圧を印加し続けた場合、LEDが発熱し、製品が破損します。本灯具のリード線を結線する際は、同じ色のリード線どうしを繋ぎ、スリーブ・絶縁テープ・伸縮チューブなどで絶縁処理をしてください。



布や紙などの可燃物や、断熱材を灯具の上に置いたり被せたりしないでください。不点灯や火災の原因となります。
灯具の隙間に金属や燃えるものを入れないでください。
灯具本体外郭を天井内外の設備に触れさせないでください。落下や感電、火災の原因となります。
濡れた手で作業しないでください。感電の原因となります。



本灯具を切断する場合は、エンドキャップ(付属品・オプション品)を切断箇所に接着して絶縁処理をしてください。



本灯具は、次のような環境でご利用にならないでください。
・屋外(防滴加工品を除く)
・高温(35℃以上)になる場所(周囲温度0℃～＋35℃)
・水のかかる場所
・水の溜まる場所
・湿度の高い場所
・粉塵が多い場所
・腐食性ガスが発生する場所
・可燃性ガスが発生する場所
・直射日光の当たる場所
・気密性の高い場所
・激しい振動、衝撃の加わる場所
・常時振動のある場所
・暖房機器、火気の上やその付近
・海水や有機溶剤に直接さらされる場所
・電界や磁界の影響を受ける場所



本灯具に、次のような行為を行わないでください。
・取付後に製品を無理に外す
・**カットマーク(背面黒線)以外の箇所**で切断する
・分解や改造(穴加工など)をする
・無理にひっぱる、ねじる
・電源コードをカットする、キズをつける
・損傷したコードを使用する
・押さえつける
・落下させたり、激しい振動や衝撃を与える
・最小曲げ許容範囲(75mm)を超えて曲げる

製品が汚れた場合は、乾いた布で拭いてください。
シンナーやベンジンなどの有機性揮発溶剤のものは使用や水洗いはしないでください。



製品に異常が発生した場合には、すぐに電源を切り、工事店・ご相談ください。電源を切った後は、灯具に手を触れないでください。

防滴加工製品をお使いいただくにあたって特に注意していただくこと



上記に加え、以下のような環境での使用はお控えください。
・水の直接かかる場所
・水がたまる場所
・屋外にて直射日光の当たる場所
・海水に直接さらされる場所
・塩素や化学薬品を含む、液体がかかる恐れのあるプールなどの場所
・高温度、高湿度になる公衆浴場、サウナなどの場所
・硫化ガスの発生する恐れのある温泉などの場所



防滴加工製品をカットすることはおやめください。



防滴加工製品をご使用になるときは、リード線の結線箇所を防水処理してください。

ご使用の前にお読みください

- 安全上、LED光源を直視しないでください。
- 本灯具の最小曲げ許容範囲はR75mmです。つまり最も曲げたときに直径150mmの円になります。右下のイラストを参照ください。
- 気温が低い場所では、本灯具が硬くなることがあります。無理に曲げると故障の原因になりますので、電源に接続して点灯させ、本灯具が温くなるまで待ってから曲げることをお勧めします。
- 取り扱う際には、製品が曲がったり、ねじれたりしないように注意してください。不具合の原因になります。
- 本灯具の取付には、取付レール(オプション品)、取付クリップ(オプション品)をご利用ください。
- 取付レール(オプション品)、取付クリップ(オプション品)の取付にはM3ビス(市販)をご利用ください。
- 接着剤を使う場合は、接着箇所からゴミ、水分、油分をあらかじめ拭き取ってください。
- 十分に配慮・管理して製造していますが、製品の特性上、本灯具の色の多少のバラツキは避けられません。ご了承ください。

電源の設置環境についてのご注意 動作環境温度・湿度などの条件は、電源に付属の取扱説明書の指示に従ってください。

保守・点検について

- 照明器具には寿命があります。
- 設置して8～10年経つと外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。
点灯時間が増えると照明器具の部品は熱の影響により劣化し、安全面での問題が発生しやすくなるだけでなく電気効率も低下しますので、定期的な点検・交換をおすすめします。
- 半年に1回は、清掃・点検を実施してください。
- 3年に1回は、工事店等の専門家による点検をお受けください。
- 点検せずに長時間使い続けると、まれに発煙、発火、感電などに至るおそれがあります。

点検方法について

- LEDは正常に点灯していますか。
- 異常な臭い、音、発熱はありませんか。
- 各部材、合わせ目に割れ、裂け、脱落などはありませんか。

清掃方法

灯具を柔らかい布で軽く拭いてください。

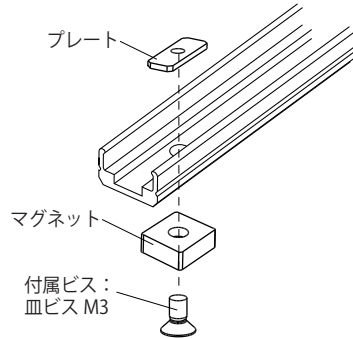
- 汚れが酷い場合は、柔らかい布に水で薄めた中性洗剤を染み込ませ、よく絞ってから汚れを拭き取ります。
仕上げに水拭きしてからそのまま乾かします。

本灯具は、これ以上
曲げられません！

取付レールをマグネット仕様にする場合

オプション品
リミットフレックス用取付レール1000
(LRF-RL1000)
リミットフレックス用取付アルミレール1000
(LRF-RL1000-AL)

オプション品
マグネットセットR
(MG-R)

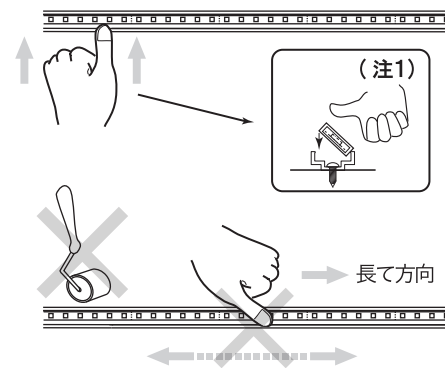


レール取付時に特に注意する点

レールに対して、長手方向に押し込まないでください。

水平方向に引っ張る力が長時間加わると、断線等の不具合、不点灯の原因となります。

- レールにチューブを装着する際、チューブの側面から入れて下さい。(注1)
- ローラー、その他工具等を使用し、レール長手方向へ伸ばしながらの装着はしないでください。
- レールにチューブを装着する際、側面から親指で、レールに直角になる方向で押してください。
- チューブは軟質素材のため、発光面(上面)にはストレスを加えないでください。
- チューブを取り外す際は、レールとチューブの間に指を入れ、ゆっくりと剥がすようにしてください。

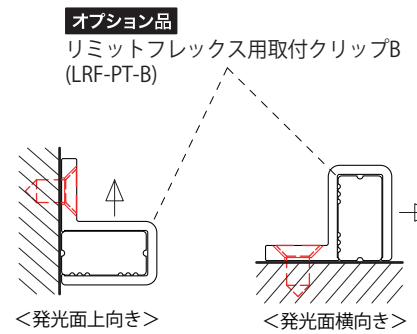
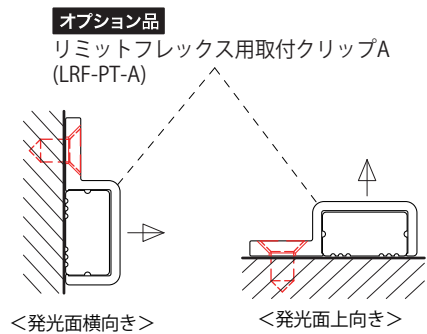


本灯具の設置

・リミットフレックス用取付クリップA
(LRF-PT-A)で取付

・リミットフレックス用取付クリップB
(LRF-PT-B)で取付

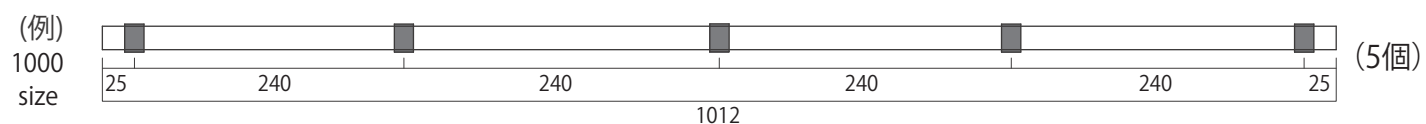
※灯具を曲げて設置する場合、取付レールでの設置が難しい場合に使用
市販ビス(推奨: 皿ビス M3)にて、灯具設置箇所へ取付クリップを固定。



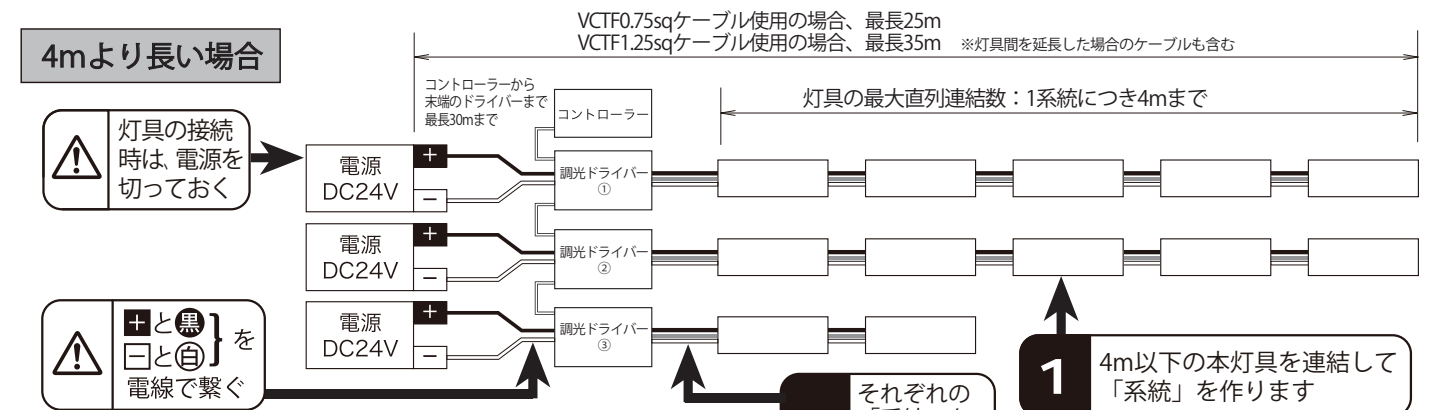
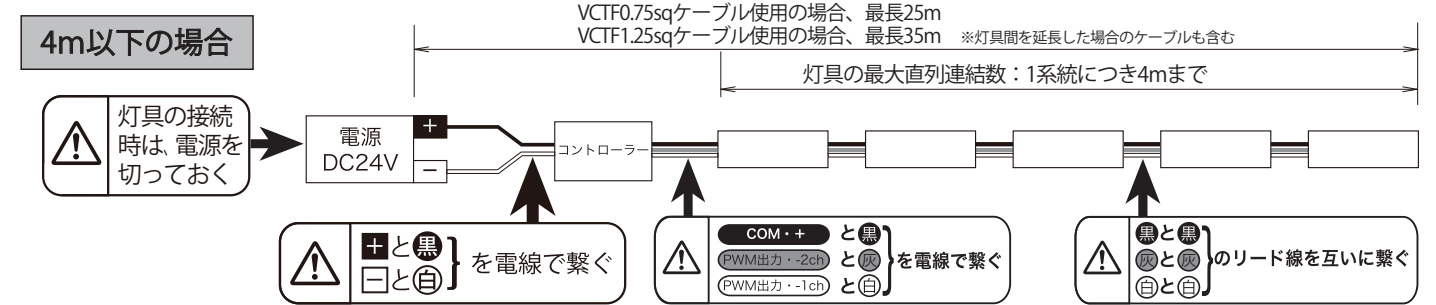
※灯具が垂れたり、変形してしまう場合は、取付クリップA or Bの個数を追加して設置してください。
※発光面を下向きに設置する場合は、取付クリップA or Bでの設置は避けて下さい。灯具が垂れたり、変形し、不具合の原因になります。

取付クリップA・B(ビス留め)推奨取付位置

※灯具の長さにより、推奨取付位置(ピッチ: 20mm~240mm、数量2個~5個)、が変わります。
詳しくは別表参照下さい。



本灯具の連結について



※電源に接続できる本灯具の数は、電源の出力(W)によって異なります。
※ルーチ・リミットフレックス トフの最大直列連結数は4mです。
※最大直列連結数を超える場合は、複数に系統分けして接続してください。

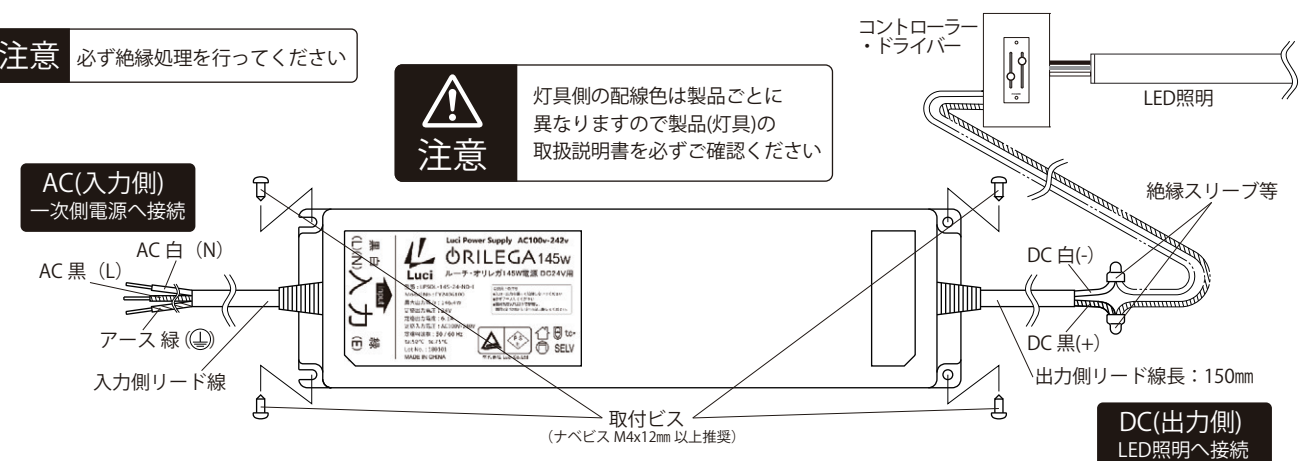
電源との接続

警告 通電中に取付作業、取り外し作業を行わないでください。
感電の原因となり大変危険です。

- 取付部が、電源の質量に十分耐えるか確認ください。
- 電源線は入力側リード線 AC 黒(L) 非接地、AC 白(N) 接地、アース 緑(⓪)に接続してください。
※接続が不完全な場合、発煙・発火・漏電・地絡・感電の原因になります。
- LED照明の出力リード線はDC 黒(+)、DC 白(-)に接続してください。
※LED照明への接続方法は、各製品の取扱説明書をご覧ください。
- 取付前に、LED照明が適合していることを確認してください。
- 取付設置面の強度を必ず確認のうえ、取付ビスを使用してください。
- 取付ビスは付属されておりません。お客様側でご用意ください。
- 全ての作業終了後、電源を入れ、LED照明が点灯することを確認ください。

注意 必ず絶縁処理を行ってください

注意 灯具側の配線色は製品ごとに
異なりますので製品(灯具)の
取扱説明書を必ずご確認ください



※入出力を誤って結線した場合、一瞬で故障します！
※感電や外来ノイズによる機器故障防止のため、必ずアースしてください。